

ヲ察知スベキデアリマス。然ルニ之ニ對スル一般労働者並ニ俸給生活者ノ收入状態ハドウデアリマセウカ。商工省調査全國十三都市賃銀指數ニ依レバ昨年初頭ニ比シテ尙一分ノ下落（昨年十一月ニ於テ）ヲ示シテキルノデアリマス。一般物價ノ騰勢ト之ニ伴ハザル賃銀俸給ノ上昇ト、ソノ缺状差コソハ労働者俸給生活者ノ生活苦悶ヲ現實ニ指標スルモノデアルト信ジマス。加フルニ軍備インフレニ依ル軍需工業ノ繁忙ハ労働時間ノ延長ニヨツテ償ハレ、失業者ハ毫末モ減退ヲ示シテキナイノデアリマス。カツテ金解禁ニ伴フデフレイン政策ノ採ラレタ當時産業合理化ノ名ノ下ニ失業ト低賃銀トヲイテ早く強制サレタ一般労働者並ニ俸給生活者ハ今又インフレイン政策ニヨツテ高物價ト労働時間ノ延長トニ苦シメラレヨウトシテキルノデアリマス。然モインフレイン政策ハ今漸クソノ緒ニ就イタバカリデアツテ、ソノ矛盾ハ本年度ニ於テ更ニ著シカラントシテキルノデアリマス。コノ際ハ「下グラレタ賃銀ヲ取返セ」物價騰貴

ニ順應シテ賃銀ヲ値上セヨ」「賃銀ヲ下グズニ労働時間ヲ短縮シヨ」トイフ要求ハ我々ノ當然ノ權利デアルト確信イタシマス。我々ハ貴會社ガ現下ノ客觀的状態ニ深ク省察スルトコトアリ、我々ノ現實的要求ニ應從サレムコトヲ要請スルモノデアリマス。

昭和八年一月二十八日

全國労働大連合會